



千葉市議会議員

ふくたにしょうこ 福谷章子の まちづくり通信

2011/3/25 災害と情報

編集発行：福谷章子

福谷章子の日記（ブログ）：<http://fukutani.blog.ocn.ne.jp/blog/>

メールアドレス：fukutani2903@gmail.com

千葉市緑区おゆみ野 3-40-8 河野ビル 213 TEL&FAX:043-312-2903

どこから得ますか？災害情報

3月11日の地震発生から2週間が経過しましたが、この間の情報をみなさんはどんな風に手に入れましたか？発生初日は、携帯もメールも通じずテレビも混乱し、広報無線も機能していませんでした。私はネット上のツイッターで、各地の個人、そして千葉市長や千葉市が発信する情報を追いつつ、緊急対応に備えていました。そして落ち着いた時点から周囲 区役所 地域 区内 市役所へと行動範囲を広げ、被害が大きい美浜区に視察に出かけたのは発生から10日が経過した頃です。

この間、チェーンメールが出回ったり買占めに奔走したりと不確かな情報に振り回されませんでしたか？新聞や週刊紙やテレビなどは作り手の見方考え方によって脚色されることがあり、不安をあまり、しかも最も知りたい身近な情報提供は少ないというジレンマを感じました。そして、情報入手の手立てを持てる人と持てない人との格差が確実に広がり、それを克服することが、今後の大きな課題であると感じています。

東北関東大震災

千葉市内でもこんな被害が！

美浜区では液状化による被害がいたるところに出ました。マンホールが浮き出たり電柱が傾いたり、歩道と車道との間に亀裂が入ったり、花見川の堤防が崩れ落ちたり。断水したり下水管の破損でトイレが使えなかったり、ブロック塀や家が傾いたり、さまざまな被害が発生しています。このような状況を知らせ、大変さを共有し合い、市民同士の支援にもつなげていくことが必要だと感じます。



復旧のための補正予算

13億2000万円を専決処分

【復旧の内容と予算額】

- ・道路や橋などの応急工事
8億5500万円
- ・学校施設（グラウンドなど）
1億500万円
- ・保育所外壁や給水管
1億5000万円
- ・QVC マリフィールドの照明
2億1000万円

東電の考えを聞かせて！ 計画停電

3月14日から始まった計画停電。初日から二転三転で計画通りにはいきません。停電しなければ良いのではなく、市民にとってはどんな基準で除外区域が決まったのか、どんな基準で実行されたりされなかったりするの、今後の電力見通しはどうか、そういったことが気になるのです。

福島第一原子力発電所の事故から電力不足は予測でき、今後原発に頼らなくてもすむよう生活スタイルの見直しは必須であるという思いは広がっています。東電の計画も日々緻密になり、情報発信も早くなっています。ところが、腑に落ちないのは、計画区域から外れている区域の基準が明確に示されていないことです。たとえば、病院、消防や警察、学校、鉄道などへの送電は止めないなどであれば、誰しも納得できるでしょうが、隣の家は明りがついていて、道路一本隔てた我が家は停電となると、不公平感は否めません。被災地の状況を思えば節電の協力くらい惜しみなく考えている市民も多いのですから、東電も計画停電の基本方針と、今後の電力の需給見込みを説明しながら市民の協力を得るべきです。

福島第一原発の事故による放射能の影響と今後は？

水道水の安全性は？

3月23日に、東京都に次いで千葉県でも水道水から基準値以上の放射性ヨウ素が検出されましたが、千葉市エリアに給水している柏井浄水場は85ベクレルで、乳児も含め基準値()を超えてはいません。22日に基準値を超えた東京都でも、24日には基準値以下となり、降雨による一時的な数値の上昇と考えられます。しかし、乳幼児の水道水摂取は気になるところです。

もしも、**調乳にミネラルウォーターを使用するのであれば、ラベル記載の硬度が100以下の軟水(数値が低いほうがいい)で、できるだけミネラル含量が少ないものが良い**そうです。硬水はミネラルが多すぎてミネラル過多となり、乳児にはかえってよくないとのことなのでお気を付けください。

なお、日本産科婦人科学会によると、仮に200ベクレル(金町浄水場で検出されたのと同程度)の水を妊娠期間中(280日間)、毎日1リットル飲んだ場合の総被ばく量は1232マイクロシーベルトとし、胎児に影響が出る5万マイクロシーベルト未満であることから健康被害は起こらないとのこと。

国が示した基準値：乳幼児100ベクレル 大人300ベクレル。

緊急勉強会 3月27日(日)14:00~16:00

みんなの広場(おゆみ野3-40-8河野ビル1F)

食品の暫定規制値は安全ではなく、安心のための規制値になっています。なぜそうせざるを得ないのか？国の説明は分かり難い、福島第一原発事故による食品、水の放射線量増加が健康に与える影響など、不安や疑問を出し合い、学ぶ機会を設けます。

鳥インフルエンザ

若葉区の農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しました。3月13日に約35,000羽、続いて16日には約62,000羽が陽性と判定され、1例目は焼却処分が完了し、2例目は間もなく終了する予定です。

高病原性鳥インフルエンザとは

東南アジア、中国で発生まん延したものが、渡り鳥が媒介して日本に入り込んでいます。東アジアルートその他シベリアからのルートがあり、千葉市の事例がどのルートなのかは今後の調査によります。ウイルスはネズミや野生動物が媒介することもあり、一度感染すると感染拡大の防止は大変難しいのです。

千葉市の対応

国の防疫指針に従って当該農場の閉鎖、消毒、移動制限区域の設定、殺処分、焼却、埋設が実施されます。殺処分終了から21日間発症がないと移動禁止は解除。さらに3ヶ月間監視下に置かれ、その後清浄化とみなされます。

人は感染しません

鳥インフルエンザに罹患した個体の肉、卵を人が食べても感染することはありません。その理由はウイルスが酸に弱く胃酸で不活性化する。加熱(70)で容易に死滅する。人の細胞に入り込むための受容体は鳥のものとは異なる為です。感染した鳥は殺処分されるため、実際に人が食することはありません。

市民が注意すること

不必要に移動制限区域に近づかない、車輛消毒に協力する、手指消毒を励行する、野鳥や野鳥の死骸に触れないようにしてください。

千葉市義援金の受付

3,190,211円(3月24日現在)

ありがとうございます

日本赤十字社を通じて被災者の救護活動などに役立てます。引き続きご協力をお願いします。募金箱設置場所は以下の通りです。

- ・緑区役所(1階地域振興課 2階市民課 4階総務課)・公民館・市民センター
- ・コミュニティセンター など

千葉市からも職員が応援に

緊急消防援助隊が、地震発生日から福島県に出動し、その後岩手県にも、支援に入っています。

保健師と事務職員計3名が大槌町にて、避難所の環境整備・衛生対策・健康相談など、支援をしています。

第一次救援物資の受付は25日まで

4月2日から第二次の受付開始予定。品目は、カイロ・紙皿紙コップ・家庭用ラップ・カップラーメン・レトルト食品&缶詰・トランプを予定しているそうです。